事業番号

新26-016

												尹禾田	7		利とりし	10
					7	平成26年行	政事	業レビ	ごュージ	シート				(復	興庁)
1	事業名	被災都市ガス導管移設復旧支援事業費補助金					担当部局庁		復興庁				11	F成責任	壬者	
	業開始• 予定)年度	平成26年度~平成30年度				担当課室		統括官付参事官(予算・会計担当)			(当	参事官	大野	秀敏		
会	:計区分	東日本大震災復興特別会計						政策・施策名 政策:復興施策の推進 施策:東日本大震災が				単に係る	施策の排	 焦進		
(]	拠法令 具体的な 頁も記載)	_							する計画、通 東日本大震災からの復興の基本方金 本大震災復興対策本部決定)			本方針(平成23:	 年8月1	1日東日	
(目指	業の目的 す姿を簡潔 f程度以内)	都市ガス導管の再敷設により、被災地域のガスの安定供給を図り、当該嵩上げ地域における住民の生活復興や産業復興を促進する。														
(5行程	· 業概要 建度以内。別 添可)	東日本大震災で被害を受けた地方自治体の復興計画に基づき行われる道路の嵩上げ等に伴うガス導管の再敷設を行う被災都市ガス事業 者に対して、ガス導管再敷設に要する費用の一部を支援し、被災地域のガスの安定供給を図る。(補助率:2/3,1/2)														
実	施方法	口直接	接実施	□委託・討	請負	■補助		負担	□交	付 🗆	貸付	□その	他			
-	予算額• 執行額 位:百万円)				23年度			24年度		25年度		26年度			27年度要求	
		予算の状況	当初予算			-		_				457				
			補正予算													
)状 羽左连。绿地		_			-		_		_				
4			況 翌年度へ繰越し 予備費等							<u> </u>		-				
(+)								-				457				
		計			-		-				40/		_			
		執行額		-												
		執行率(%)			-			-		-					年 目標値	
		成果指標						単位	23年度		24年度	25	年度	(日保旭 年度)	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		補助対象事業者のガス供				ガス供給需要家数		成果 実績		_		_		_		
								目標値		_		_		_	2	26,000
								達成度	%	_		_		_		
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)		活動			指標				単位	23年度		24年度	25年度		26年月	度活動見込
		士 恆車 米				 美者数		活動 実績	者	_		_		_		_
		支援事業者数 						当初 見込み	者	_		_	_			3
単位当たり コスト		算出机				艮拠			単位	23年度		24年度	25年度		264	年度見込
		予算額 ÷						単位 当たり コスト	千円	_		_	_		152	2,333,334
		→ 予昇組 → →				- 本日 匁		計算式	十算式 / — — — — — — — — — — — — — — — — — —			- 457,000,000/		000,000/3		
平	費 目 26年度 章			26年度当初	予算	27年度要求		主な増減理由								
(単位:百万円成26・27年度至	事業費			448												
	管	理費	理費 8													
位 <u>;</u> 7																
7年度予算内																
円分																
界内																
訳		計		457		375	- 1									

				事業所管部局によ	る点検・改善							
			項 目		評価	評価に関す	- る説明					
国必費		ニーズがあるカ	n。国費を投入しなければ 『	事業目的が達成できないの	のか。	│ │ │本事業は日本大震災からの復興の基本方針:5(1)(1						
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業な	0	(ii)に位置づけられる事業でも							
性入の	明確な政策 なっているか		票)の達成手段として位置(寸けられ、優先度の高い事	s 業と O	実施すべき事業である。						
事業の効率性	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当な),°	_							
	受益者との1	負担関係は妥	当であるか。		0							
	単位当たり	コストの水準に	妥当か。	-	本事業においては、事業目的に即し、真に必要なも 限定すべき、補助対象経費を、設計費、再敷設費(化							
	資金の流れ	の中間段階で	の支出は合理的なものとな	なっているか。	_	□工事を含む配管工事費、土木 □等)に限定している。	L事費、設備·材料購入費					
	費目・使途な	が事業目的に	即し真に必要なものに限定	0								
	不用率が大	きい場合、その	の理由は妥当か。(理由を	右に記載)	_							
事業		当たって他の コストで実施て	手段・方法等が考えられる	場合、それと比較してより	効果的							
の有			つたものであるか。			→被災地の復興計画を着実に進り、ガス導管の再敷設を着実に						
効性			は十分に活用されているか	\ _o	_	_ る。						
	類似の事業	がある場合、	也部局・他府省等と適切な		· _							
重	(役割分担0 事業番号	の具体的な内: ┌	容を各事業の右に記載) 類似事業名	所管府省•	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
重複排	尹未留万		類似爭未有	別官別省。	即何有							
除												
点検	点検結果	本事業は日津により、ガ	本大震災からの復興の基々 ス導管の再敷設を着実に写	►方針:5(1)①(ii)に位t €施することが必要である	置づけられる事業 。	であり、被災地の復興計画を着実	ミに進めるためには、本事					
-												
改善結果	改善の	改善の										
果	方向性	本事未の主:	女はに踵が廻りがフ刈牛は	ه ده ده ۱۱۱ د کاره دو.								
				外部有識者(の所見							
				点検対象	外							
	į			行政事業レビュー推進	進チームの所見							
	備考											
				連する過去のレビュー			***aa aaa					
/	半 科	23年	-	平成24年	_	平成25年	新26-026					

